

収支予算書に係る注記

1. 投資活動及び財務活動に関する見込

(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増 減
【投資活動収支の部】			
(投資活動収入)			
特定資産取崩収入	0	7,630,000	△ 7,630,000
減価償却引当資産取崩収入	0	7,630,000	△ 7,630,000
投資活動収入計	0	7,630,000	△ 7,630,000
(投資活動支出)			
特定資産取得支出	0	8,247,000	△ 8,247,000
減価償却引当資産取得支出	0	8,247,000	△ 8,247,000
投資活動支出計	0	8,247,000	△ 8,247,000
【財務活動収支の部】			
(財務活動収入)			
借入金収入	5,000,000	5,000,000	0
短期借入金収入	5,000,000	5,000,000	0
財務活動収入計	5,000,000	5,000,000	0
(財務活動支出)			
借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0
短期借入金返済支出	5,000,000	5,000,000	0
財務活動支出計	5,000,000	5,000,000	0

2. 借入金限度額

銀行からの短期借入金限度額は 5,000,000円とする。

3. 債務負担額 3,317,370円

- (1) OA機器の5年間のリース契約により、平成26年度～29年度 各年度毎に 307,440円
平成30年度 179,340円 累計 1,409,100円の債務を負担する。
- (2) 電話機器類の5年間のリース契約により、平成26年度 498,960円 平成27年度 332,640円
累計 831,600円の債務を負担する。
- (3) FAXの7年間のリース契約により、平成26年度～27年度 各年度毎に 98,280円
平成28年度 73,710円 累計 270,270円の債務を負担する。
- (4) 複写機の5年間のリース契約により、平成26年度～29年度 各年度毎に 201,600円
累計 806,400円の債務を負担する。